

芸術文化選奨

受賞年度：平成5年度

受賞区分：文化賞（個人）

氏名又は団体名	かとう さくすけ 加藤 作助（平成18年 襲名）		
代表者(団体のみ)		設立年(団体のみ)	
住所	瀬戸市	会員数(団体のみ)	
ホームページ			

受賞時の業績概要	経歴・業績・近年の活動内容
<p>分野：陶芸</p> <p>加藤 伸也（受賞時）</p> <p>陶芸の世界で伝統を踏まえた上に新しい可能性を追究する創作活動を続け、斬新かつ独創性に溢れた作品は、陶芸界で全国的に高い評価を得ている。また、愛知県立芸術大学教授として後進の指導に努め、本県芸術文化の振興と向上に貢献し、今後もその活躍が期待されている。</p>	<p>【略歴】</p> <p>昭和15年8月 瀬戸市に生まれる</p> <p>昭和41年 東京芸術大学大学院美術研究科陶芸講座修了</p> <p>昭和43年 愛知県立芸術大学美術学部非常勤講師</p> <p>昭和47年 （社）日本工芸会正会員</p> <p>昭和62年～平成22年 （社）日本工芸会 理事・東海支部幹事長</p> <p>平成4～18年 愛知県立芸術大学教授（現 名誉教授）</p> <p>平成4～6年・平成8～12年 瀬戸陶芸協会会長</p> <p>平成6年 愛知県芸術文化選奨文化賞受賞</p> <p>平成14年 愛知県無形文化財 陶芸織部・黄瀬戸認定</p> <p>平成18年 加藤 作助（さくすけ）襲名</p> <p>【主な作品】</p> <p>「灰釉印紋花瓶」 （昭和48年日本工芸会東海文部展日本工芸会賞受賞）</p> <p>「灰釉条紋花瓶」 （昭和51年日本工芸会東海支部展愛知県知事賞受賞）</p> <p>「灰釉条紋鉢」 （昭和52年中日国際陶芸展名古屋市市長賞受賞）</p> <p>「灰釉条紋花器」 （平成5年日本伝統工芸展出品）</p>